

解説

中学校 3 年国語

指導案タイトル：謎解きブックトーク

授業者：渡邊光輝 教諭

解説タイトル：表紙から推測—創造的思考力を育むブック
トーク

コンピテンシー育成開発研究所 特任准教授

下島泰子

本実践は、本の表紙とタイトルから、内容を予想して意見交換をする取り組みである。本の紹介者とブックトーク参加者によるグループ活動である。参加者は本の表紙とタイトルから内容を2分で予想し、紹介者が3分で種明かしをする。活動終了後、紹介者がオンライン掲示板の Padlet に本の表紙の画像を貼り、グループの他の生徒は感想などを書き込む。最後に学習を振り返り次の読書への見通しを立てる。一連の活動は表紙とタイトルに自分のイメージした内容を考えるため創造的思考力が育成されると考えられる。

ICT の活用により、どの本にどのような感想がつけられたのかなどの活動が可視化され、一度に多くの意見を参照することが可能となった。他者の読書体験や読書に関する意見交換を行い、異なる視点や意見に触れることで、他者理解力の育成となり、活動の振り返りとともに、自分自身の読書体験を振り返り、他者の意見に触発された新たな発見に気づくことで省察的思考力が育成される。